

学校評価報告

令和3年度における「学校評価」の実施内容を以下のとおり報告いたします。

令和3年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人亀井学園 葛西めぐみ幼稚園

1 本園の教育目標

本園は、遊び、友達との関わり、専門講師による絵画・音楽・体操・英語指導等を通して、創造性が豊かで自主自立心が強く実践があり、明るく健やかな幼児の育成を教育目標としています。

2 本年度重点的に取り組む目標・計画

コロナ禍のもとで活動の制約が予想される幼児教育の充実を図り、幼児一人一人に寄り添った質の高い教育を実践します。

3 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	評価	取り組み状況
1 教員目標に基づき教育課程、指導計画を作成し、幼児を指導します。	4.1	教育目標に基づいて作成された教育課程、指導計画が幼児の指導に役立ち、幼児の健やかな成長に貢献していることを確認できました。
2 地震・津波・火災・不審者等に対する幼児・教職員の安全確保のため防災・防犯訓練を実施します。	4.4	緊急事態を想定し、予定通り防災・防犯訓練を行い、災害や不審者への対策を教職員間で再確認し、情報共有の重要性を理解しました。
3 園内研修の実施、園外研修の参加を通じて教職員の資質向上に努めます。	4.3	オンライン研修、姉妹園合同の研修を通じて、日々の幼児教育に生かせるよう情報を取り入れ、活動に反映できるように取り組みました。
4 保護者・地域との連携・協力により、教育内容の充実を図ります。	4.5	コロナ禍のため、保護者参加の行事を分散して行う等配慮し、保護者の協力を得て、幼児教育活動を行うことができました。
5 特別支援児ごとに個人別計画・支援計画を作成し、関係機関の協力を得ながら、特別支援教育内容の充実を図ります。	4.0	支援を必要とする幼児について、個別に計画を作成し、担任、保護者、外部の支援機関と連携を図りながら成長を見守り、対応することができました。
6 保護者の要望に沿った預かり保育、地域の子育て世代を支援する地域教育事業を実施します。	4.5	コロナ禍により、預かり保育の開所時間短縮に保護者の協力を頂き、園では可能な限り保護者に寄り添い、預かり保育を実施しました。 地域教育事業(園庭開放、絵本読み聞かせ)は、実施回数が減りましたが、年間を通して実施しました。

評価 (5:十分に達成 4:達成 3:おおむね達成 2:要努力 1:改善を要する)

4 総合的な評価結果

評価	理由
4.3	今年度、自由遊び時間の専科講師による遊びの充実や延長保育の編み物や折り紙製作をはじめ、幼児一人一人に寄り添った教育を実践することができました。コロナ禍によりオンライン配信等、保護者の協力を得ながら、教育目標に沿った充実した幼児教育を提供することができました。保護者からのアンケート結果では、好意的な意見が多く、次年度も引き続き教育内容の向上に取り組めます。

評価 (5:十分に達成 4:達成 3:おおむね達成 2:要努力 1:改善を要する)

5 今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
1 教育課程・指導	教職員が年度途中で教育目標、教育課程、指導計画について話し合う機会を設け、短期の指導計画(週案)の振り返りを反映できるよう見直しを行います。
5 特別支援	外部の支援機関の専門的アドバイスを得ながら、より一人一人に合った指導を行えるよう状況に応じて計画、実施、見直しをします。

6 学校関係者評価委員会の評価

コロナ禍で行事やイベントの延期等はあったが、対策を取り工夫しながら開催したのはありがたいです。イベントの動画配信、インスタグラムやクラスレポートで写真が載せられており、日常の活動の様子を見ることができ良いという感想が多くありました。日々、教員は子どもに寄り添い、子どもの健やかな成長と豊かな人間性の形成に寄与していることが、保護者アンケートからも汲み取れました。

今後も、教育目標に沿った充実した幼児教育を実践することを期待しています。